



全 920&920R シリーズ一体型オイルセパレータ用 クリーンアップ® フィルター交換説明書: アクセス可能

純正 Temprite クリーンアップ® フィルターを使えば、バーンアウトしたコンプレッサの不純物除去が簡単にできます。クリーンアップ® フィルターは、当社のスタンダード 920/920R シリーズフィルターより大量の「汚れ目詰まり」を取り扱うように設計されています。クリーンアップ® フィルターと共に、当社の圧力差インジケータ (PDI) を設置してください。PDI が 13.0 PSI/0.9 bar 以下の場合、システムはクリーンな状態です。その後でクリーンアップ® フィルターを当社スタンダード 920/920R シリーズフィルターと交換すると、0.3 ミクロンで 98.5% の分離が可能となり、時間を節約するとともにラック所有者のエネルギーコスト削減にもつながります。

1. オイルセパレータをシステムから分離させます。
2. オイルセパレータから冷却剤を回収、またはリサイクルしてください。
3. セパレータの中に内圧がないことを確認してください。確認を怠ると傷害を起こしたり機器に損傷を与えることがあります。
4. フランジボルトとナットを外します。再度使用するので、ワッシャーといっしょにとっておいてください。
5. トッププレートを慎重に外してください。
6. フィルター止めナットとシーリングワッシャーを外します。フィルターナットは再度使用するので、とっておいてください。
7. 古いフィルターとフィルターの Oリングを外します。
8. セパレータ内のフィルターシール面が滑らかで汚れがついていないこと確認してください。
9. 新しい純正 Temprite クリーンアップ® フィルターを取り付けます。
 - 9.1 新しいフィルターの Oリングにオイルを薄くつけ、そのフィルターが中央の位置で Oリングがシール面と同一平面上になるようにフィルターをセパレータに挿入します。
 - 9.2 新しいシーリングワッシャーと、とっておいたフィルターナットを取り付けてください。
 - 9.3 フィルターナットを、フィルターが回らなくなるまで締めます。
 - 9.4 フィルターナットを、そこからさらに 1 回転から 1.5 回転締めてください。
10. 古いガスケットまたは Oリングを溝から完全に取り除いてください。スチール面を傷つけないように注意してください。
11. 926、926R、927、927R、928、928R、930、930R モデル用に、溝にぴったりはまる適切なガスケットまたは Oリングを選び、余分なガスケットやリングは廃棄します。
12. 新しいフランジ Oリングまたはガスケットを溝のなかに乾いた状態で取り付け、それからオイルをつけます。
13. 正しいタイプのオイルでセパレータをプリチャージしてください(量に関してはネームプレート参照)。
14. R モデルでは、正しいタイプのオイルをトップサイトグラスまで満たしてください(量に関してはネームプレート参照)。
15. トッププレートをフランジに再び取り付けますが、まずナットとフランジ面の間にロックワッシャーを入れて、指でボルトにナットを締めます。どのボルトから始めてもかまいませんが、徐々に締めていって、922-927 は 20-22 ft-lb、928 は 50-55 ft-lb、930 はナット付きで 70-72 ft-lb、ナットなしで 50-55 ft-lb トルクに締めてください。「向かい側のボルト」を順に、星を描くようなパターンで締めていってください。
16. オイルセパレータと相互接続管を空にします。
17. セパレータを操作状態に戻します。分離バルブをゆっくり開けてください。
18. 圧力降下とオイルレベルは頻繁にモニターしてください。
19. ガスケットや Oリングに漏れがないことを確認してください。
20. 圧力降下が 13 PSI/0.9 bar 以下になるまで、フィルターを交換してください。次にクリーンアップ® フィルターをスタンダードフィルターと交換してください。

ご質問があります？ 1-800-552-9300、630.293.5910 で電話するか、または temprite@temprite.com メールでご連絡ください。